

# いいでの荒獅子

語りつがれる歴史と伝統

語りつがれる歴史と伝統

地元根づく勇志達

地元根づく勇志達

今、蘇る

今、蘇る

いいでの荒獅子

いいでの荒獅子

七月から九月にかけ町内十六神社において、三〇〇年以上前から、農作物の五穀豊穡・無病息災等を祈願する農村文化の伝統として、「荒獅子まつり」が練り広げられ、大切に守り育てています。「荒獅子まつり」の由来は、集落の若者が長蛇になって暴れ舞う獅子と、村一番の力持ちが力比べを行うところから来ております。中でも、「萩生諏訪神社神輿渡御行列」は総勢二〇〇人もこの地方一番の規模で、町の無形文化財にも指定されています。

この獅子頭は、完成するまでに約五年かかり、すべて手作業で下絵無しで彫るものです。最近では獅子頭を「魔よけの獅子頭」として家に飾る人が多くなっています。



●小白川神社<8月16日前夜祭>



●萩生諏訪神社<8月16日前夜祭>

- 中ノ目八幡神社~8月第1土曜日前夜祭
- 萩生山ノ神社~7月第3日曜日例祭
- 黒沢八幡神社 ~8月16日例祭
- 熊野神社~7月中旬
- 座主神社~7月下旬
- 松原八幡神社 ~8月15日前夜祭
- 高沼神社~8月第3土曜日前夜祭
- 川内戸若宮神社~8月17日例祭



●手ノ子八幡神社<9月中旬>



●涌沼神社<8月18日前夜祭>



●若宮八幡神社<9月14日前夜祭>

胴幕に20~50名が入る、百足獅子と呼ばれる獅子の舞。勇壮に荒れ舞う獅子を神社に誘い込むというストーリーによる、力強い演技はまさに見ごたえ十分。

例祭は各神社により異なる。前夜祭に各地区内を練り歩く。

詳しいお問い合わせは右記観光協会まで。

●お問い合わせ先●

飯豊町観光協会

〒999-0604 山形県西置賜郡飯豊町大字椿1974-2

TEL0238(86)2411 / FAX0238(86)2422

E-mail:iide@iikanjini.com

URL:http://www.iikanjini.com